

□主人公の珊瑚（さんご）は小学六年生。おばあちゃんの「ルリバー」といっしょに沖縄でくらしてます。

□漢字が書けない珊瑚の作文を読んで、詩音は と言いました。

私は だと思いました。

私なら するだろう / しないだろう と思いました。

□珊瑚は勉強をしようと決心して、漢字をおぼえる努力をしました。私は（そんな珊瑚を見て） と思いました。

□私も【何かを決心して実行した・一生けんめい努力をした体験／くやしくてがんばろうと思った出来事】

①状況の説明：いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように /

どのくらい・なぜ / どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか

ということがありました。

そのこと / 経験 から、（くやしさをばねにしてがんばることも大切 / 自分はできないとあきらめずに努力することとは必要 / できるかできないかは、やってみないとわからない） だと思いました / という気持ちがわかります。

□私は少しずつ珊瑚が漢字を覚えて、テストの成績もよくなったのを見て（まるで自分のことのように） だと思いました / だと感じました。

□本 / 物語 の最初に書かれたひらがなばかりの珊瑚の作文と、後半に書かれた感じの多い作文を見比べて だと思いました / 考えました / 感じました。

□私は珊瑚の努力 / 一生けんめい勉強すること / あきらめずに続けることは、

だと思いました / 考えました / 感じました。

□私が一番好きな / 共感した / 気に入った / 気になった 登場人物は、○○○○ です。
などろが、好きになりました / 共感できました / 興味がありました。

もし私が○○○○の友だち / クラスマイト / 家族 になったとしたら、

だと思いました / 考えました / 感じました。

□私が一番うれしかった / 感動した / 悲しかった / 怒りを感じた / おどろいた 場面 / 出来事は、
です。

なぜなら だからです。

私は だと思いました。

□この本 / 物語 を読む前、私が考える沖縄のイメージ / 印象 は、

です。

□この本 / 物語 を読んで、沖縄のイメージ / 印象 は、

に変わりました。

□私は沖縄の

ということをはじめて知りました。

□沖縄も私の住んでいる街も同じ日本なのに、

だと思いました / 考えました / 感じました。

□でも、もし私が沖縄で暮らすとしたら、

だと思いました / 考えました / 感じました。

□私が沖縄について、一番 感動した / 記憶に残った / みんなに教えたいことは、

です。

なぜなら、

だからです。

□この本を読むまでは、沖縄の 戦争 / 基地 / 戦闘機 / 貧困 / 歴史 について考えたことがありませんでした。

今は、

ではないかと思いました / 考えました / 感じました。

この問題は（日本人である）私たちにとって

だと思いました / 考えました / 感じました。

□私も【ニュースを見て・聞いて考えさせられた出来事 / むずかしい問題が解決できずにあきらめた体験】

①状況の説明：いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように /

どのくらい・なぜ / どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか

ということがありました。

そのこと / 経験 から、（自分には関係がないと思わずにニュースを見る・聞くことの大切さ / わからないと

決めつけずに少しでも考える / すぐに解決できなくても問題意識を持つことが重要 / ニュースを見る上で

世の中を理解する手助けになる / 少しでも興味を持つことがはじめの一歩になる） と思いました。

□この本 / 物語 を読むことで、珊瑚たちの住む沖縄について、少しだけ知ることができました。

だからこれからも、戦争 / 歴史 / 世界のニュース / 身近な問題 / 平和や安全 について

考えたい / 忘れないようにしたい と思います。